



清里まちづくり協議会事務局／〒370-3573 前橋市青梨子町339 (清里公民館内) TEL 027-251-9005 FAX 027-255-0341

平成31年度の活動について

清里まちづくり協議会

会長 高瀬 照雄

山の緑が色濃く染まり、桜の花が語り掛けかけるような季節になりました。清里地区の皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

平成の時代も残すところ1か月となりました。平成の由来は「国の内外、天地とも平和が達成される」という意味だそうです。平成の30年間で振り返りますと、元年の消費税の導入(税率3%)、その後バブル経済の崩壊、湾岸戦争が勃発、ソビエト連邦が崩壊、地下鉄サリン事件、アメリカ同時多発テロ、新潟県中越沖地震、阪神・淡路大震災、東日本大震災・東京電力福島第1原発事故など、様々な事件や社会変動があった時代でした。

さて、清里まちづくり協議会も平成19年に発足してから12年が経過いたしました。この間に大勢の方々のご支援・ご協力を得て、特産の枝豆を使った「きよさと焼」そして「花いっぱい運動」「だんべえ」「こども八木節」など一連の活動が周知され、定着してきました。今年度も設立時の「心豊かで活力ある清里」の実現に向けて、一人ひとりの力を大切に協働の精神でまちづくりに取り組んでいきたいと考えております。

「住みやすく、心が通う生活環境」になるよう皆さんに声をかけて進めていきたいと思います。ご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

平成30年度報告並びに平成31年度活動について

花いっぱい運動部会

今年度も第5回清里オープンガーデンを開催します。日程は、4月20日(土)21日(日)は、春の花と花木の庭、5月18日(土)はバラをメインにした庭です。

この活動は、まちづくりの一環として花や緑をとおして人と人との出会いや地域の人々の絆を深めることを目的に平成27年より始めました。詳細は別途お知らせしますが、たくさんの方のお越しをお待ちしています。



また、毎年恒例となりました視察研修も計画しています。6月5日(水)山梨県北杜市方面で、八ヶ岳の南麓にあり約500種類の植物が植栽されているミヨシ種苗ペレニアルガーデンや全長230mの迫力あるバラの回廊が見事なハイジの村にも寄ります。回覧でお知らせしますので、関心のある方は参加してください。

花いっぱい運動部会では、部会員を随時募集しています。力仕事もありますので、男性の方大歓迎です。今年も花壇の手入れなどよろしくお願いいたします。





平成30年度報告並びに平成31年度活動について

食育部会

食育部会の一年間の活動を報告します。5月には枝豆の種まき、のびゆく子どもの集い・ふれあいの広場。6月、中央公民館で開催された前橋市地域づくりフェスタで、参加者全員にきよさと焼を味わっていただきました。7月には、清里小学校3年生を対象にきよさと焼教室を児童とまちづくり会員で実施しました。そして枝豆の収穫、豆出しですが、今回は県立利根実業高等学校のご協力により、生徒さんが考案・作製した鞘から豆を取り出す機械「むくゾウくん」を使用しました。8月清里ふるさと祭。10月は清里文化祭。11月には芳賀地区ふるさと祭に地域間交流で参加。12月少年の日フェスティバルに参加。実施する先々で地域の方や前橋市民から「きよさと焼、美味しいよね」等嬉しい言葉を掛けられたこともありました。また、中学生がきよさと焼を知らない友達とボランティアとして参加してくれたこともありました。新年度も色々な場面で活動したいと思いますので、皆さんも是非「きよさと焼」を味わってください。



平成30年度報告並びに平成31年度活動について

だんべえ部会

8月4日のふるさと祭は、2年に1度の地元のお祭りなのでメンバーもいつも以上に気合いを入れて踊りました。10月2日に、前橋まつりに参加。立川町通りでのだんべえ踊りは毎年恒例の行事です。また今年は初めてQの広場でのイベントステージに出演しましたが、MCの方から「盛り上がりましたね!」と言って頂いたのが嬉しく、やり甲斐を感じる瞬間でした。

10月27日清里地区文化祭に、2月24日は前原地区文化祭の舞台発表に参加しました。どちらも観客席との距離が近いのでいつもと違った緊張感がありました。

だんべえ部会の定期練習は、毎月第1・3・5週の木曜日に公民館ホールで実施しています。新メンバーも加わりました。親子で一緒に取り組む事ができ、イベントへの参加・興味も広がりますので興味のある方は一緒に活動しましょう。

老人ホームや施設からのボランティア依頼もありましたが、残念ながらインフルエンザの影響で中止となってしまいました。今年度は恒例行事の他にボランティア訪問等を積極的に活動して行きたいと思っています。



平成30年度報告並びに平成31年度活動について

子ども八木節部会



昨年度は、4月のディサービス慰問を始めとして、のびゆく子どものつどい・ふれあいの広場、ふるさと祭、文化祭等地区の各種行事に皆で出演しました。

公民館を利用して月2回1時間の練習ですが、子ども達同士で楽しみながら練習しており、一昨年の八木節ふれあい教室に参加してくれた会員も元気に活動しています。ママのお腹にいた赤ちゃんも2歳になり練習に仲間入りしてくれています。子ども八木節部会のアイドル兼元気の基で希望の光です。



また、昨年末に公民館学習グループ連絡協議会で行った公民館の大掃除にも自主的に数名の子どもが参加しお手伝いをしてくれました。うれしいことです。子ども八木節の活動を通して少しでも子ども達の成長の手助けや見守りができればと感じています。

今年度も、地域の各種行事や施設慰問等に積極的に参加し、元気な子ども達を多くの方に見て応援してもらいたいと思います。

また、大人から幼児まで、どなたでもたたけるようオリジナルデザインを考案し、昨年十月にグッドデザイン賞を受賞しております。



池端町の時の人

池端町の齋藤秀典さんは、造園業を営む傍ら、楽器職人でもあります。先月(2月4日)、「NHKほっとぐんま640」で番組紹介されました。楽器は「カホン」というもので、

My
IKEHATA

私たちの

池
端
町

庚申塚

先人たちが残した素晴らしい遺産である庚申塚は、見晴らしが良く榛名山を一望できる高台にあります。帝釈天猿田彦大神を崇めるように147基の大小の庚申塚が整然と並び安置されています。

遡ること350年、農家は凶作が続き苦しめられていました。世話人が各戸に祀られていた庚申塚を1ヶ所に集めて法要したところ飢餓が解消されたそうです。

現在の庚申塚は昭和59年に整備されたものです。上青梨子町の3大祭りのお庚申待は、毎年3月頃行われます。清寿会、子ども会の皆さんがお線香を上げ、混ぜご飯をしんげで、五穀豊穡、天下泰平、無病息災、家内安全を祈願します。桜の咲く頃榛名山をバックにした庚申塚は、一服の絵になります。



清里地区の皆さん、散歩の際は是非立ち寄ってください。

My
KAMI
AONASHI

私たちの

上
青
梨
子
町

My AONASHI

私たちの

青梨子町

天神待ち

青梨子町自治会では、2月24日「天神待ち」を開催しました。この行事は、学問や書道の上達を天神様をお願いするものです。当日は、子ども会の良い子が集まり、低学年はサインペンで、3年生以上は毛筆で、先生に書いていただいたお手本に挑戦しました。いきいきサロンの参加者等も書道に励み、完成した作品は、菅原神社に奉納しました。



この菅原神社に奉納された大きな俳句の額が青梨子町集会所にあります。昭和36年3月に奉納されたもので、当時は俳句が盛んで同好の士が「清里俳壇」として活躍していた様子が伺えます。

学芸に親しんだ土地柄を思い起こさせる額を見ていると、今年も多くの皆様のご協力により地域の伝統行事が無事開催できたことに感謝いたします。

My AONASHI MAEHARA

私たちの

青梨子町前原

前原文化祭

2月24日に恒例の世代間交流・前原文化祭を行いました。朝から16畳の和室いっぱい、写真・絵画・書道彫刻・手芸等の力作が数多く展示され、一般の方も皆感心し見入っていました。また、駐車場では、清寿会と子ども達が、竹馬輪投げ・スマイルボウリング等で世代間交流を図り、綿あめ、ポップコーンの配布も好評でした。ホールでは、前橋警察署から『特殊詐欺の実態と防ぐ方法』の講話もありました。



午後の舞台発表では、清寿会やいきいきサロンの合唱、カラオケ、尺八三線の演奏、だんべえ踊り、詩吟、こども八木節、落語、大正琴等が披露され、十分楽しませてもらいました。出演者の皆様を始め地区住民の皆様、役員の皆様のご協力により事故なく盛大に終了することができました。本当にありがとうございました。

My KIYONO

私たちの

清野町

野良犬獅子舞

清野町は市の北西部端部に位置し、北を吉岡町陣馬に接し西側を榛東村笹熊に接した旧県道高崎・渋川線に沿って集落をなす約百七十世帯が生活する「風と緑の街」です。今年も新五・六年生の獅子舞練習が始まります。十月の秋祭りに八幡神宮への奉納舞が目的ですが今ではこの練習が地域の世代間交流や子供と大人交流の輪を広げつつ住みやすい街を創っています。最近では子ども達が自主・自立の精神に目覚め地域への誇りと愛着を持てるようになっていきます。まさしく寛政元年の幕開けになりそうです。



編集後記

当広報紙が発行される頃には清里地区内の桜が満開でしょうか。春という始まりと出会いの季節を象徴する桜は、華やかで誰もが好み、菊と共に国花として公共の場所で植樹が奨励されてきました。

神社、公園、役所等の他、とりわけ学校は卒業式や入学式のころに花を咲かせる記念樹的な要因もあり多くの桜を見かけます。

桜の満開時は葉がなく枝っぱいの花が見事で、花見時期には皆こぞ出て出かけるでしょう。とりわけ桜の下での一杯は最高です。

桜は夜になってもしばむことがなく昼夜を問わず楽しめ天気が良ければ言う事ありません。

日本には三大桜なるものがあって、福島県の三春滝桜、山梨県の神代桜そして岐阜県の淡墨桜と言われますが一体誰が決めるのでしょうか？他にも三大祭り、三大温泉、三大庭園、三大〇〇など。参考にはするけど個人的な好みで、日本人は何かと順列を付けるのが好きなようです。

ちなみに私の好きな桜は、上野国府跡地の北にある一本立ちのソメイヨシノ。緑の大地に満開のピンクが映える姿は、何とも言えません。

(T・I)